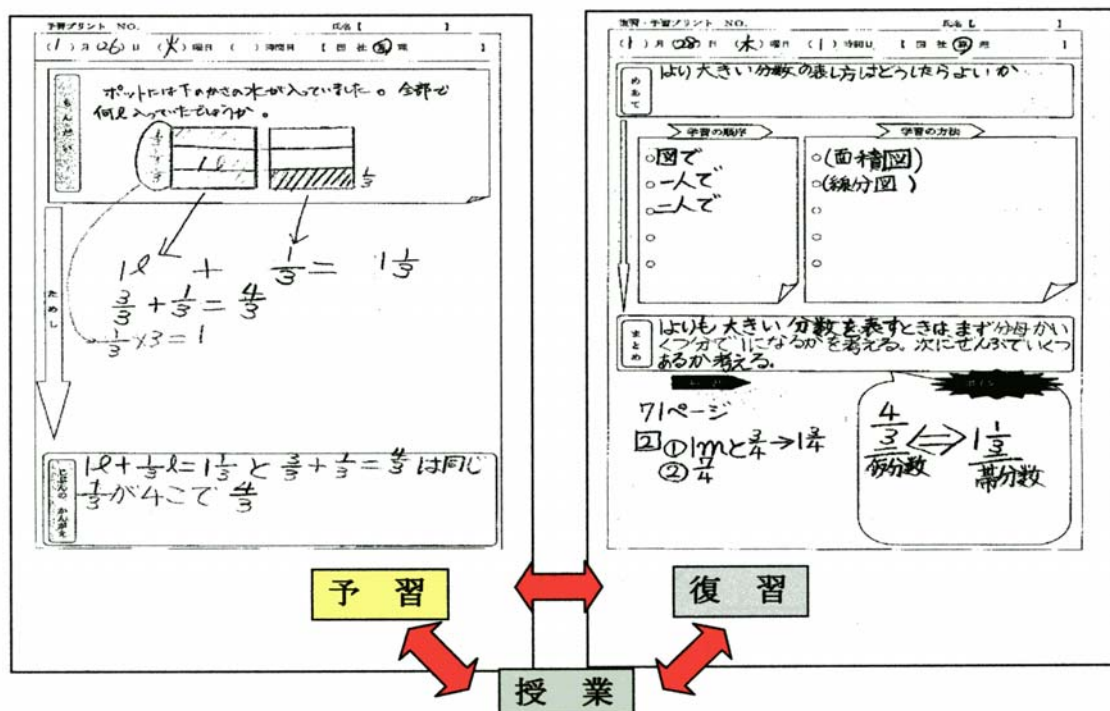


《喜界町立阿伝小学校の実践例》

1 単位時間の授業と家庭学習の課題を関連させた例

4年 分数のたし算

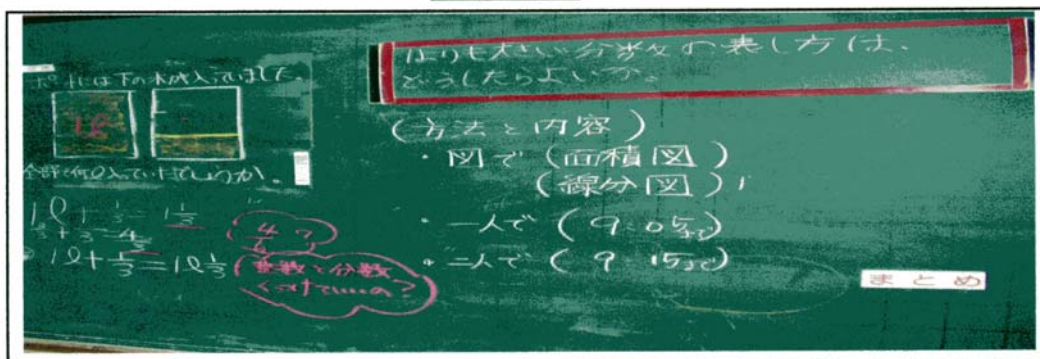


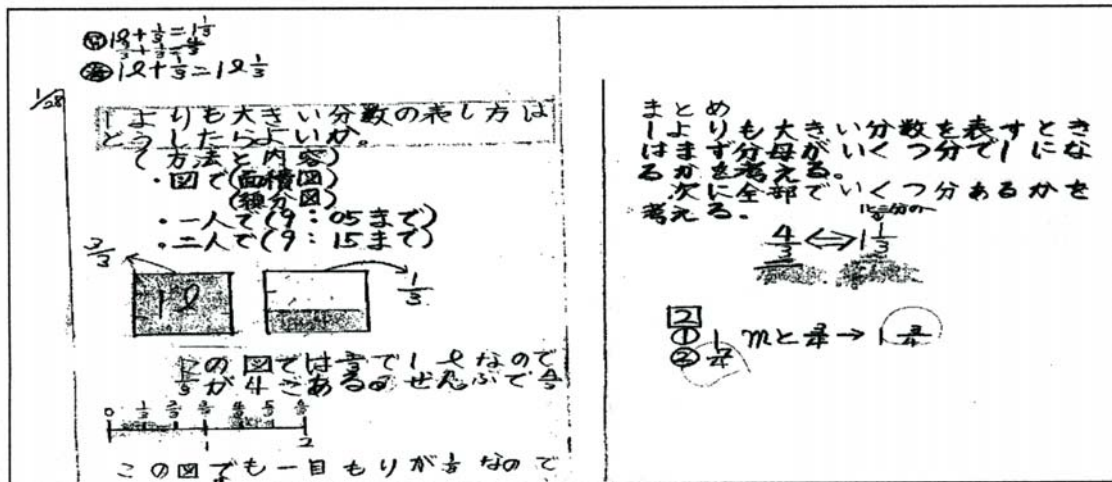
前時の終末段階で、本時で学習する「1より大きい分数の表し方」について、自分なりに考えをまとめる「予習プリント」が提示されている。(1月26日) 児童は、家庭学習において、図や式を用いて自分なりの考えをプリントに書き込んでいる。

本時の授業は、板書(本頁下)と児童のノート(次頁)に示されている通りである。児童は、予習プリントを活用して自分の考えを明確にした上で授業に望み、めあてを確認し、ペア学習に入っている。(1月28日)

授業後、家庭学習で「復習プリント」を活用している。この「復習プリント」では、当日の授業のめあて、学習の順序と方法、まとめを再度記入させ、復習の仕方を学ばせながら、授業の振り返りを行わせている。さらに、授業の終末で扱った教科書の定着問題に再度取り組ませる工夫もなされている。(1月28日)

[1月28日の授業の板書と児童のノート]





5年 割合とグラフ 6年 算数のまとめ

授業の導入部に予習課題を関連させて位置付けた例

(3) 本時の実際 (©人権同和教育の視点 ※活用力)

指導上の留意点	学習活動	時	学習活動	指導上の留意点
<ul style="list-style-type: none"> ○ ガイドの児童に進めさせて、めあてや学習の進め方について話し合わせる。その際、教師は必要に応じて助言をする。 ○ 前時と同じ方法ですればよいことを確認させる。 	1 予習課題をもとにめあてを立て、学習の進め方を確認する。 飛行機の混みぐあいを比べるにはどのようにすればいいだろうか。 進め方 ・混みぐあいを求める。 ・2人で確かめる。 ・まとめる。	8:40 4 2 8:46	1 予習課題をもとにめあてを立て、学習の進め方を確認する。 整数や小数、分数の関係、いろいろな計算の仕方や整数の性質はどのようになっているのだろうか。 進め方 ・整数や小数、分数の関係などについての問題を解く。 ・みんなで確かめる。 ・まとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ガイドの児童に進めさせて、めあてや学習の進め方について話し合わせる。
	つかむ・見通す	つかむ・見通す		

5・6年複式の算数の授業においても、予習課題を活用した授業に取り組み、予習と授業、復習が連動する実践を行っている。

取り組んだ成果として、現在のところ以下の2点をあげている。

- ① 授業の導入部分がスムーズに展開でき、練り上げや習熟の時間が確保できる。
- ② 「授業と家庭学習がつながっている」という意識を教師も児童も実感でき、児童の学習意欲の向上につながる。

課題としては、予習課題の内容（量と質、場合によっては個に応じる）の検討と予習したことのよさを実感させるために、児童の変容についてのKR情報を適切に還元すること等が報告されている。